



令和7年

6月

としょかん

図書館だより



あさひしょうがっこうとしょかん
旭小学校図書館

かんちょう さいじょう
館長 西條かおり

ししょ いでともこ
司書 井出知子

だい かいせいしょうねんどくしょかんそうぶんぜんこく
第71回青少年読書感想文全国コンクール

かだいとしょ
課題図書



ていがくねん ぶ
低学年の部



出典: TRC 図書館流通センター



『ライオンのくにのねずみ』 さかとく みゆき・作 中央公論新社

ライオンのくににひっこしたネズミの家族。使う言葉も習慣も体の大きさも違う
かれらは、お互いにわかりあうことができるのか? 「優しさ」と「勇気」についての絵本
としても「国際理解教育」の教材としても読める一冊。



『ぼくのねこポー』 いわせしょうこ 岩瀬成子・作 PHP研究所

学校からの帰り道、塀の上にしたねこを家に連れて帰った。ぼくの家のねこに
なってくれたらいいな、と思っていたけれど、仲良くなった転校生の森くんから、
引っ越した日にねこが逃げ出したことを聞いて・・・。



『ともだち』 リンダ・サラ・作 ひさかたチャイルド

ぼくとエトは、大のなかよし。丘の上で段ボール箱の中に入って遊ぶ。ある日、
知らない男の子が仲間に入れてほしいとやってきた。エトは「いいよ!」と言った
けど・・・。新しい友達が現れ、ゆるる「ぼく」の気持ちを描いた物語。



『ワレワレはアマガエル』 まつはしとしみつ ぶん しゃしん アリス館

アマガエルのくらしを知っている? ギャッギャッという大きな声のひみつや、産卵か
らおたまじゃくしになり、冬眠するまでを、アマガエルが楽しく自己紹介する写真
絵本。写真について詳しく解説した「かえるメモ」も掲載。



書き方のポイントがたくさん紹介されているよ!



ドラえもんのマンガを読
みながら読書感想文の書
き方のテクニックや、
ちょっとしたコツを楽しく
学べるよ!

ちゅうがくねん ぶ
中学年の部

出典：TRC 図書館流通センター



『ふみきりペンギン』おくはらゆめ・作・絵 あかね書房

ゆうとはペンギンの話を、るりは白いヘビの噂を、ななこは鏡のライオンを、そうすけはフクロウの占いを、聞いたり、見たり、感じたり・・・。「ふつうとは？」を決めつけず「自分らしさ」を肯定する、ある町の小学3年生の物語。



『バラクラバ・ボーイ』ジェニー・ロブソン・作 文研出版

バラクラバ帽をかぶった転入生のトミーがやってきた。なぜトミーは帽子をかぶってるの？あの帽子の下には何が隠されているの？ぼくとドゥミサニの退屈な日々は「バラクラバ・ボーイ」によって大きく変わり・・・。



『たった2℃で・・・地球の気温上昇がもたらす環境災害』キム ファン・文 童心社

地球の平均気温が2℃あがると、環境災害がはじまる。地球の気温上昇をとめろ！地球温暖化による環境の変化がもたらす生きものたちへの重大な危機を、絵で直感的にわかりやすく表現した絵本。



『ねえねえ、なにを見てる？』ビクター・ベルmont・絵・文 河出書房新社

科学者のママ、ゲーム好きのパパ、音楽家のおじさん・・・。同じ場にも、見ているもの、その見え方は全く違う！？食卓を囲む家族の異なる世界を鮮やかに描く、多様性と共感について知る絵本。

こうがくねん ぶ
高学年の部

出典：TRC 図書館流通センター

『ぼくの色、見つけた！』志津栄子・作 講談社



「色覚障がい」を隠して生活する信太郎。母親は試すようなことをしてくるし、症状を知らない級友から似顔絵の唇を茶色に塗ったことを馬鹿にされて、自信を失ってしまう。だが、担任の先生が信太郎に向きあってくれて・・・。

『森に帰らなかったカラス』シーン・ウィリス・作



徳間書店 1957年、ロンドン郊外の町。少年ミックはケガをしたカラスのひなを助けた。ひなはミックになつき、やがて地域の人気者になるが・・・のちにロンドン動物園の主任飼育員となった少年の実話にもとづく心あたたまる物語。

『マナティーがいた夏』エヴァン・グリフィス・作

ほるぷ出版 11歳の夏休み、ピーターはすべてう



まくやれるはずだった。「生き物発見ノート」を完成させ、認知症のおじいちゃんの世話をし、けがをしたマナティーを守る。ところが・・・。変化に向き合う勇気を得る、ひと夏の成長物語。

『とびたて！みんなのドラゴン！難病ALSの先生と日

明小合唱部の冒険』オザワ部長・著 岩崎書店



殻を破り、壁を乗り越え、自分を好きになる。人前でしゃべれない内気な女の子が。出会ったのは、難病をわずらう先生。仲間たちと力を合わせ、夢の舞台に挑んだ感動の物語。

つぎ ころ
次のひまわり号は7月11日(金)です！

